

四季の見どころカレンダー

上高地の花、風景、四季の見どころ

若葉萌える新緑の春、花々が咲き乱れる夏、華やかに野山を彩る紅葉の秋、全てが雪に覆われる冬。繰り返される自然のうつろいをカレンダーにまとめました。

年により暦との間に微妙なズレが生じますが、どうしても見たい花などがある場合には、お出かけ前にぜひ財団支部までお問い合わせください。

4月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> 穂高の山肌は、これからも降る新雪で、純白に輝いている 		
	中旬	<ul style="list-style-type: none"> 旅館などの冬囲いを取り外す作業が始まる 		
	下旬	<ul style="list-style-type: none"> ケシヨウヤナギの枝先がますます赤くなったように感じる。春が来た 上高地閉山祭（4月27日）、穂高岳の残雪・新雪がまぶしい 		
5月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> ケシヨウヤナギをはじめ柳類の淡い黄色の花盛り 大正池の逆さ穂高・冷えた空気に満ちた大地の鏡面 フキノトウが枯れ野に息吹き（5月上旬～中旬） オオタチツボスミレはすみれ色（5月上旬～6月上旬） ハシリドコロ・春先の花が一斉に咲き出す（5月上旬～6月上旬） 		
	中旬	<ul style="list-style-type: none"> ヤマエンゴサクの青紫の花 ニリンソウの白い花群（5月中旬～6月上旬） ヤマガラシの黄色い花（5月中旬～6月中旬） 		
	下旬	<ul style="list-style-type: none"> ミネザクラ、チシマザクラの花、一週間ほどのお花見 		
		<ul style="list-style-type: none"> オオバキスミレ、ツバメオモト同時期に咲く 広葉樹の芽吹き、カエデの花が咲く オオカメノキ（ムシカリ）の白い花（5月下旬～6月上旬） 		
		<ul style="list-style-type: none"> サンカヨウ、イワカガミ咲く（5月下旬～6月中旬） ズミの木が白い花に覆われる。足下にはシロバナノヘビイチゴの白花並ぶ（5月下旬～7月上旬） オオバミゾホオズキの黄色い花（5月下旬～7月上旬） 		
	6月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> 新緑の樹冠の上に残雪の穂高がまぶしい ★ウエストン祭（6月第1土曜日） ミヤマザクラの白い花が立つ。ホンシャクナゲのピンク色が輝葉に映える（6月上旬～中旬） ムラサキヤシオの紅紫（6月上旬～中旬） ラショウモンカズラの紫色の花（6月上旬～下旬） センジュガンピの白い花（6月上旬～7月下旬） 	
中旬		<ul style="list-style-type: none"> ウワミズザクラ、ヤマシャクヤクの白い花 		
下旬		<ul style="list-style-type: none"> シウリザクラの白い花穂 穂高の残雪は、谷筋だけになる。岩肌が輝く夏山の景色に変わる 湿原にレンゲツツジとニッコウキスゲ、ペニバナイチヤクソウ群れ咲く（6月中旬～7月上旬） カンボクの白い花（6月下旬～7月上旬） ヤマクワガタ（6月下旬～7月上旬） カラマツソウの繊細な白い花が立ち並ぶ（6月下旬～7月中旬） 		
				
7月		上旬	<ul style="list-style-type: none"> 梅雨の晴れ間、低空に雲が漂って墨絵の世界現出 ヨツバヒヨドリ<small>の長い開花期が始まる</small>（7月上旬～9月上旬） 	
	中旬	<ul style="list-style-type: none"> クルマユリの赤橙色が道沿いに目立つ 路傍にはヤマホタルブクロの紅紫色が並ぶ（7月下旬） 濃い青紫色のウツボグサ、青空色のソバナ（7月中旬～8月上旬） 林内にオオウバユリの大きな花が立つ（7月中旬～8月初旬） 		
	下旬	<ul style="list-style-type: none"> キツリフネの黄色い花が吊り下がる 黄色い花のタマガワホトトギス（7月下旬～8月上旬） 花期の長いゴマナの白花が咲き始める（7月下旬～8月上旬） コウゾリナの黄色、白いヤマハハコ（7月下旬～9月下旬） 		
				
				
	8月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> 朝の冷え込みが気になる。昼との温度差が大きくなる ハンゴンソウの黄色（8月上旬～9月上旬） アキノキリンソウの黄色（8月上旬～9月下旬） ツバメオモトの青い実が林内に輝く（8月上旬～9月下旬） ノコンギク（秋の野菊）が鮮やかな紫色を見せる（8月上旬～10月上旬） 	
中旬		<ul style="list-style-type: none"> サラシナショウマの白色が細い茎の上で揺れる（8月中旬～9月上旬） 		
下旬		<ul style="list-style-type: none"> 乗鞍高原のソバ畑が満開となって二ホンミツバチが群舞する ミヤマニワトコ<small>の赤い実と濃い葉っぱの緑のコントラスト</small>（8月下旬～9月上旬） 		
9月		上旬	<ul style="list-style-type: none"> 田代湿原はクサモミジ（草紅葉） 	
	中旬	<ul style="list-style-type: none"> 朝夕の冷え込みが厳しくなる。セーターを重ね着する時期になった ヤマトユキザサ<small>の赤い実がひっそりと</small>（9月中旬～10月上旬） 		
	下旬	<ul style="list-style-type: none"> 穂高岳には新雪が来ることがある 山の斜面を見上げると、思いなしか、緑が黄ばんで見えるようになる トチバニンジン<small>の赤と黒の実</small>（9月下旬～10月上旬） カンボクの赤い実が傾いた秋の光を受けて輝く（9月下旬～10月中旬） ヤマシャクヤク<small>の実が割れて赤と黒の芸術品</small>（9月下旬～10月中旬） 見上げると高みの木々が色づいている。紅葉の始まり（9月下旬～10月下旬） 上高地の紅葉・カラマツが黄色く染まる（9月下旬～10月下旬） 		
10月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> 涸沢のナナカマド紅葉・登山者が激増するシーズンだ 10月8日・穂高神社<small>奥宮（明神池）例大祭</small> 御船神事 	 	
	中旬	<ul style="list-style-type: none"> 穂高に新雪が来て、上高地の紅葉と相まって、三段紅葉となる ズミヤナナカマド<small>の赤い実にツグミが群れる</small>（10月中旬～下旬） 梢に付いた霜が朝日を浴びて霧が立昇る。神秘的な夜明け体験（10月中旬～11月中旬） 		
	下旬	<ul style="list-style-type: none"> 安曇ダムから沢渡間の紅葉が見事 紅葉の名残・カラマツの葉も散って、遠くが見透かせるようになる 		
11月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> 満月が、明神岳と六百山に挟まれたU字谷の底から昇る 最低気温が凍結温度になって、木霜は水の結晶から氷に変化する 冬枯れの木に付いた霜が朝日を浴びて煌めく。ガラス細工の森出現 穂高は白さを増して冬山の様相を帯びてくる 		
	中旬	<ul style="list-style-type: none"> 山は根雪になる 上高地閉山祭（11月15日） 上高地の平らも日陰の雪が解け残る 上高地の車道が閉鎖される 		
	下旬	—		
12月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> 上高地は冬眠中 		
	中旬	—		
	下旬	—		
1月	上旬	—		
	中旬	—		
	下旬	—		
2月	上旬	<ul style="list-style-type: none"> 2月、3月はまだ冬の季節 		
	中旬	—		
	下旬	—		
3月	上旬	—		
	中旬	—		
	下旬	—		